

全国産業安全衛生大会 2015 in 名古屋

— 当地にて盛況に開催!! —

去る10月28日から30日まで、中央労働災害防止協会主催による「全国産業安全衛生大会」が12年ぶりに名古屋で開催されました。参加者数は12、400名、当協会では役員事業場をはじめ会員事業場を中心に875名の

受付を行いました。ここでは愛知労働局をはじめ当協会会員事業場の事例発表ほか、当地の企業の活躍を中心に紹介します。

全国産業安全衛生大会（以下、全国大会）では、



全国産業安全衛生大会開会式
(愛知県体育館)

初日10月28日午後より愛知県体育館において総合集会が行われました。総合集会では、愛知県警察音楽隊によるアトラクションの後、開会式が行われ、黒田中央労働災害防止協会副会長の開会の辞、榊原中央労働災害防止協会会長のビデオメッセージにつづき、とかしき厚生労働副大臣（塩崎厚生労働大臣の代理）、大村愛知県知事、河村名古屋市長より祝辞等がありました。

次の表彰式では、中央労働災害防止協会「会長賞」「顕功賞」「平成27年度緑十字賞」の表彰がありました。表彰式では、当協会会員事業場から会長賞として古河電気工業株式会社（本社・東京都千代田区《中部支社が会員事業場》）、緑十字賞の産業安全において佐藤隆氏（有佐藤総業 代表取締役）、産業安全及び労働衛生において村田利文氏（中部電力㈱人事部 安全・サービス管理グループ

分科会等

全国大会の2・3日目は各分科会に分かれ特別報告・事例発表等が行われました。愛知労働局関係は次の通りです。

(1) 29日、特別イベント（名古屋市中小企業振興会館）、「過重労働防止から『働き方改革』まで——愛知労働局の取組み——」（主催 愛知労働局・（公社）愛知労働基準協会）

【労働安全衛生活動表彰】(会員事業場分)

会長賞
古河電気工業株式会社
緑十字賞(産業安全)
佐藤 隆氏
(南佐藤総業 代表取締役)
緑十字賞(産業安全及び労働衛生)
村田 利文氏
(中部電力㈱人事部安全・サービス管理グループ長)



会長賞を受賞する古河電気工業(株)



愛知労働局特別イベントの
パネルディスカッション



緑十字展 愛知労働局パネル展示

内容・藤澤愛知労働局長挨拶、特別報告「過重労働防止対策の取組状況などについて」小川愛知労働局監督課長、特別企画「『働き方改革』に向けた企業での様々な取組」
①「企業訪問の報告」上柳愛知労働局働き方・休み方改善コンサルタント、
②当地の企業6社と上柳コンサルタントがパネリストとなるパネルディス

カッション、講演「改正労働安全衛生法と労働衛生管理について」12/1施行のストレスチェック制度とメンタルヘルス対策」武田厚生労働省労働衛生課長
(2)30日、安全管理活動分科会第2会場(名古屋国際会議場)、特別報告「愛知労働局が提唱する『論理的な安全管理』の推進・定着について」

高橋愛知労働局安全課主任産業安全専門官
(3)30日、化学物質管理分科会(名古屋国際会議場)、特別報告「化学物質管理の課題」濱田愛知労働局健康課労働衛生専門官
(4)28～30日、緑十字展(名古屋市中企業振興会館)、愛知労働局展示ブース「未来(あした)の確かさ」論理的な安全

衛生管理の推進・定着」パネル展

このほか、当協会会員事業場からは6社13件の事例発表がありました。(下記参照)

また、29日には特別公演として名古屋国際会議場イベントホールにおいて、当協会をはじめとする愛知県下各労働基準協会役員・会員企業担当者等出演、庄司弁護士脚本・解説による「労働劇波紋 ある工場の悲劇」を上演しました。当日は全国からの大会参加者約1800名の入場があり、途中の退席もなく好評のうちを終りました。(協力事業場名・出演者氏名は下記参照)

次回の全国大会は、平成28年10月19日～21日に宮城県仙台市において、「一築こう未来へ 安全と健康でつなぐ 復興の架け橋」を大会テーマに開催されます。



当協会会員事業場事例発表等



メンタルヘルス不調者に対する客観的指標を用いた
復職支援プログラムの導入

住友理工(株)人事総務本部人事部ヘルスケア室
岡本未奈子 氏

◇10月29日 9:50～10:10 (名古屋国際会議場)
メンタルヘルス/健康づくり分科会



当社における健康管理とメンタルヘルス対策について

(株)大丸松坂屋百貨店業務本部人事部福利厚生企画スタッフ
田和正美 氏

◇10月29日 13:30～14:00 (名古屋国際会議場)
第三次産業分科会



安全巡視パトロールに見る実態と安全教育の必要性

(一社)愛知ガラス外装クリーニング協会安全対策委員長
加藤久博 氏

◇10月30日 9:30～9:50 (名古屋国際会議場)
第三次産業分科会



有責車両事故低減に向けた立哨活動報告
—「おはよう」から「安全にかえる」まで—

シーキューブ(株)ICT事業本部安全品質部課長
松原 章 氏

◇10月30日 9:50～10:10 (愛知県産業労働センター ウィンクあいち)
交通安全分科会



KYTと5S活動を通じた労働災害防止と生産改善に
関する取り組みについて

兼工業(株)製造部鑄造技術係長
佐藤信仁 氏

◇10月29日 11:20～11:40 (名古屋市中企業振興会館)
中小事業場分科会



タブレット端末を用いた現場パトロール報告の 効率化について

(株)トーエネック情報通信本部モバイルエンジニアリング部
技術グループ 永井英基 氏

◇10月29日 11:20～11:40 (名古屋国際会議場)
安全管理活動分科会(第1会場)

【(株)トーエネック 全国大会発表一覧】

「メンタル疾患による長期休業者への職場復帰支援事例」

岐阜支店総務部保健師 大池千絵美 氏
◇10月29日 10:40～11:00 (名古屋国際会議場)
メンタルヘルス/健康づくり分科会

「安全意識の改革について」

東京本部情報通信部副部長 横井光夫 氏
◇10月29日 11:50～12:10 (名古屋国際会議場)
安全管理活動分科会(第2会場)

「空調管統括部における熱中症予防の取組みについて」

営業本部空調管統括部技術グループ副長
加藤法宏 氏
◇10月29日 13:20～13:40 (名古屋国際会議場)
労働衛生管理活動分科会

「喫煙対策の現状報告と今後の課題」

三重支店総務部保健師 坂田一予 氏
◇10月29日 17:00～17:20 (名古屋国際会議場)
メンタルヘルス/健康づくり分科会

「交通事故防止対策の取組み」

安全環境部安全衛生グループ担当課長
塚本浩二 氏
◇10月30日 9:30～9:50 (ウインクあいち)
交通安全分科会

「安全パトロール結果の視える化による安全意識の定着」

岡崎支店豊橋北営業所配電グループ長
竹味正浩 氏

◇10月30日 9:30～9:50 (名古屋国際会議場)
安全管理活動分科会(第2会場)

「当所の交通災害絶滅に向けた取組み」

教育センター副所長 神谷裕明 氏
◇10月30日 11:20～11:40 ウインクあいち
交通安全分科会



1800名の前で上演(国際会議場イベントホール)

特別講演 労働安全衛生劇 労働劇 波紋 ある工場の悲劇、

脚本・解説＝福岡宗也法律事務所 所長 弁護士 庄司俊哉 氏
出演＝愛知県下各労働基準協会役職員・会員企業担当者 等

◇10月29日 13:00～14:30 (名古屋国際会議場)
安全管理活動分科会(第1会場)



幕間に解説する
庄司弁護士

※劇のあらすじ：無資格者のクレーン操作による死亡災害を起こした伏見建材。刑事上の処罰、民事上の賠償責任が降りかかる中、経営者の兄弟は必死に会社を守ろうとする。しかし、病床の先代社長の最期の言葉に経営者としての責任の重さを悟り、重大な決心を固める。



1幕 死亡事故を起こすトラッククレーン



3幕 監督署の捜査会議



6幕 裁判で被害者の妻と社長が証言



8幕 労働災害防止を決意し再出発

労働劇 波紋 ある工場の悲劇、配役等表

役名	俳優	役名	俳優	役名	俳優	役名	俳優
脚本・劇解説	福岡宗也	監督・演出	福岡宗也	副監督	福岡宗也	チーフ	福岡宗也
演出	福岡宗也	演出	福岡宗也	演出	福岡宗也	演出	福岡宗也
伏見一郎	福岡宗也	伏見二郎	福岡宗也	伏見三郎	福岡宗也	伏見四郎	福岡宗也
伏見五郎	福岡宗也	伏見六郎	福岡宗也	伏見七郎	福岡宗也	伏見八郎	福岡宗也
伏見九郎	福岡宗也	伏見十郎	福岡宗也	伏見十一郎	福岡宗也	伏見十二郎	福岡宗也
伏見十三郎	福岡宗也	伏見十四郎	福岡宗也	伏見十五郎	福岡宗也	伏見十六郎	福岡宗也
伏見十七郎	福岡宗也	伏見十八郎	福岡宗也	伏見十九郎	福岡宗也	伏見二十郎	福岡宗也
伏見二十一郎	福岡宗也	伏見二十二郎	福岡宗也	伏見二十三郎	福岡宗也	伏見二十四郎	福岡宗也
伏見二十五郎	福岡宗也	伏見二十六郎	福岡宗也	伏見二十七郎	福岡宗也	伏見二十八郎	福岡宗也
伏見二十九郎	福岡宗也	伏見三十郎	福岡宗也	伏見三十一郎	福岡宗也	伏見三十二郎	福岡宗也
伏見三十三郎	福岡宗也	伏見三十四郎	福岡宗也	伏見三十五郎	福岡宗也	伏見三十六郎	福岡宗也
伏見三十七郎	福岡宗也	伏見三十八郎	福岡宗也	伏見三十九郎	福岡宗也	伏見四十郎	福岡宗也
伏見四十一郎	福岡宗也	伏見四十二郎	福岡宗也	伏見四十三郎	福岡宗也	伏見四十四郎	福岡宗也
伏見四十七郎	福岡宗也	伏見四十八郎	福岡宗也	伏見四十九郎	福岡宗也	伏見五十郎	福岡宗也
伏見五十一郎	福岡宗也	伏見五十二郎	福岡宗也	伏見五十三郎	福岡宗也	伏見五十四郎	福岡宗也
伏見五十七郎	福岡宗也	伏見五十八郎	福岡宗也	伏見五十九郎	福岡宗也	伏見六十郎	福岡宗也
伏見六十一郎	福岡宗也	伏見六十二郎	福岡宗也	伏見六十三郎	福岡宗也	伏見六十四郎	福岡宗也
伏見六十七郎	福岡宗也	伏見六十八郎	福岡宗也	伏見六十九郎	福岡宗也	伏見七十郎	福岡宗也
伏見七十一郎	福岡宗也	伏見七十二郎	福岡宗也	伏見七十三郎	福岡宗也	伏見七十四郎	福岡宗也
伏見七十七郎	福岡宗也	伏見七十八郎	福岡宗也	伏見七十九郎	福岡宗也	伏見八十郎	福岡宗也
伏見八十一郎	福岡宗也	伏見八十二郎	福岡宗也	伏見八十三郎	福岡宗也	伏見八十四郎	福岡宗也
伏見八十七郎	福岡宗也	伏見八十八郎	福岡宗也	伏見八十九郎	福岡宗也	伏見九十郎	福岡宗也
伏見九十一郎	福岡宗也	伏見九十二郎	福岡宗也	伏見九十三郎	福岡宗也	伏見九十四郎	福岡宗也
伏見九十七郎	福岡宗也	伏見九十八郎	福岡宗也	伏見九十九郎	福岡宗也	伏見百郎	福岡宗也
伏見百一十郎	福岡宗也	伏見百一十二郎	福岡宗也	伏見百一十三郎	福岡宗也	伏見百一十四郎	福岡宗也
伏見百一十七郎	福岡宗也	伏見百一十八郎	福岡宗也	伏見百一十九郎	福岡宗也	伏見百二十郎	福岡宗也
伏見百二十一郎	福岡宗也	伏見百二十二郎	福岡宗也	伏見百二十三郎	福岡宗也	伏見百二十四郎	福岡宗也
伏見百二十七郎	福岡宗也	伏見百二十八郎	福岡宗也	伏見百二十九郎	福岡宗也	伏見百三十郎	福岡宗也
伏見百三十一郎	福岡宗也	伏見百三十二郎	福岡宗也	伏見百三十三郎	福岡宗也	伏見百三十四郎	福岡宗也
伏見百三十七郎	福岡宗也	伏見百三十八郎	福岡宗也	伏見百三十九郎	福岡宗也	伏見百四十郎	福岡宗也
伏見百四十一郎	福岡宗也	伏見百四十二郎	福岡宗也	伏見百四十三郎	福岡宗也	伏見百四十四郎	福岡宗也
伏見百四十七郎	福岡宗也	伏見百四十八郎	福岡宗也	伏見百四十九郎	福岡宗也	伏見百五十郎	福岡宗也
伏見百五十一郎	福岡宗也	伏見百五十二郎	福岡宗也	伏見百五十三郎	福岡宗也	伏見百五十四郎	福岡宗也
伏見百五十七郎	福岡宗也	伏見百五十八郎	福岡宗也	伏見百五十九郎	福岡宗也	伏見百六十郎	福岡宗也
伏見百六十一郎	福岡宗也	伏見百六十二郎	福岡宗也	伏見百六十三郎	福岡宗也	伏見百六十四郎	福岡宗也
伏見百六十七郎	福岡宗也	伏見百六十八郎	福岡宗也	伏見百六十九郎	福岡宗也	伏見百七十郎	福岡宗也
伏見百七十一郎	福岡宗也	伏見百七十二郎	福岡宗也	伏見百七十三郎	福岡宗也	伏見百七十四郎	福岡宗也
伏見百七十七郎	福岡宗也	伏見百七十八郎	福岡宗也	伏見百七十九郎	福岡宗也	伏見百八十郎	福岡宗也
伏見百八十一郎	福岡宗也	伏見百八十二郎	福岡宗也	伏見百八十三郎	福岡宗也	伏見百八十四郎	福岡宗也
伏見百八十七郎	福岡宗也	伏見百八十八郎	福岡宗也	伏見百八十九郎	福岡宗也	伏見百九十郎	福岡宗也
伏見百九十一郎	福岡宗也	伏見百九十二郎	福岡宗也	伏見百九十三郎	福岡宗也	伏見百九十四郎	福岡宗也
伏見百九十七郎	福岡宗也	伏見百九十八郎	福岡宗也	伏見百九十九郎	福岡宗也	伏見百百郎	福岡宗也